

Hello, Hachigaku!



maru maru
学生コーナー
 今回のテーマ
 『時代を超えて学びを
 深める学生』

#11
 ハロー、ハチガク!
 八王子学生委員会
 TAKE FREE

学生が、
 この学園都市を
 加速させる。



- はじめに
- 八王子学生委員会の主な活動
- 〇〇学生コーナー「時代を超えて学びを深める学生」
 - 東京工科大学 片柳研究所
 - 拓殖大学 戦後研究愛好会
 - 中央大学 考古学研究会
- 大学野球で、躍動する学生。
 - 創価大学硬式野球部
 - 中央大学硬式野球部
- 集え!八王子の甘党達!
 - TOKYO FARM VILLAGE
 - パフェとかき氷 CAFENOOON 八王子駅店
 - 町屋カフェ 金多屋



Hello, Hachigaku! #11 発行/八王子学生委員会 〒192-0083 東京都八王子市旭町9-1 八王子スクエアビル11F 八王子学園都市センター内 TEL.042-646-5740 FAX.042-646-2663 発行日/2023年5月

八王子学生委員会 メンバー紹介



個性が
 増えるよ!!
 個性が
 増えるよ!!

<p>委員長</p> <p>石谷 結依 Yui Ishitani 創価大学 理工学部 3年 笑顔あふれる八王子と一緒に 作りましょう!</p>	<p>副委員長</p> <p>和田 雄平 Yuhei Wada 専修大学 ネットワーク情報学部 3年 好きな言葉は希望です。</p>	<p>副委員長</p> <p>千葉 瑞姫 Mizuki Chiba 帝国大学 経済学部 2年 よろしくお願いします。</p>	<p>編集長</p> <p>杉本 佑太 Yuta Sugimoto 中央大学 経済学部 4年 Don't be afraid!</p>	<p>中島 多栄子 Taeko Nakajima 創価大学 文学部 4年 若者パワーで八王子を盛り 上げます!</p>
<p>戸高 弘美 Hiromi Todaka 創価大学 文学部 4年 みんなと一緒に頑張ります!</p>	<p>下山 愛斗 Aito Shimoyama 帝京大学 法学部 2年 世界一の学園都市を作りま す!!</p>	<p>星川 翔 Sho Hoshikawa 工学院大学 工学部 2年 八王子パワー全開で活動 中!!</p>	<p>リュウシュン Ryu Shun 東京造形大学大学院 造形教育 2年 頑張る!</p>	<p>青木 隼 Hayato Aoki 多摩大学 経営情報学部 4年 よろしくお願いします。</p>
<p>石塚 優枝 Yuki Ishizuka 創価大学 法学部 3年 楽しく活動しています!</p>	<p>嶋崎 愛奈 Aina Shimazaki 共立女子大学 文芸学部 3年 よろしくお願いします。</p>	<p>前所 佳奈 Kana Maesho 早稲田大学 教育学部 3年 八王子が大好きです!</p>	<p>小柳 光士郎 Kojiro Koyanagi 工学院大学 建築学部 2年 魅力的な情報を発信しま す!よろしくお願いします!</p>	<p>鈴木 悠斗 Haruto Suzuki 帝京大学 経済学部 2年 スポーツ観戦と旅行が好き です。</p>
<p>下川 太希 Taiki Shimokawa 中央大学 商学部 2年 パワーで頑張ります!!!!</p>	<p>柴田 茉莉亜 Maria Shibata 帝京科学大学 生命環境学部 2年 楽しんでいただけたら嬉しい です♡♡♡</p>	<p>佐藤 幸輝 Koki Sato 帝国大学 経済学部 2年 よろしくお願いします!</p>	<p>田中 滉基 Koki Tanaka 東京都立大学 法学部 2年 よろしくお願いします。</p>	<p>古賀 大幹 Daki Koga 工学院大学 情報学部 2年 大学を超えた“チーム八学” の一員として頑張ります!</p>

八王子学生委員会

みなさんは八王子学生委員会を知っていますか? 私たち八王子学生委員会は、学生同士はもちろんのこと、学生と市民のみならずもっとも交流できるように活動している団体です! 自分が通っている大学以外の学生とも交流してみたい! やってみたい企画やイベントがある! 大学生活でなにかやってみたい! そんな人はぜひ八王子学生委員会へ!

メンバー大募集中!!
まずはDMしてみてね!

@HSC_gakuten
hsc@hachigaku.jp
042-646-5740

八王子学生委員会 ツイッター
八王子学生委員会 インスタグラム

ホームページ
遊びに来てね!
https://hachigaku.jp
八王子学生委員会 検索

※2023年4月現在のメンバーです

八王子学生委員会の 主な活動

八王子地域にある25の大学等の学生活動の魅力を発信するため、市民と学生及び学生同士の繋がりをつくっています。



第18回
八王子地域合同学園祭
GAKUSEI TENGOKU
★学生天国★
5月14日(SUN)開催!!
会場 JR八王子駅北口西放射線ユーロード及び
中町公園・横山町公園・八王子市学園都市センター
今年のテーマは
ニコニコ
25学25色

「★学生天国★」の主催 (25大学等の地域合同学園祭)

12月 ★学生天国★テーマ決め、企画書作成、展示団体・ステージ団体・当日ボランティア募集。	1月 ポスターデザイン考案、パンフレット作成。	2月 八王子市長への表敬訪問、協賛金の募集。	3月 ステージタイムテーブル・展示団体配置決め、警察署へ道路使用許可申請。	4月 事前説明会の開催、商店会・町会など関係者へのご挨拶。	5月 母の日★学生天国★本番! 当日は司会・見回り・学生委員会の出し物の出店。
--	----------------------------	---------------------------	--	----------------------------------	--

情報誌「Hello,Hachigaku!」の作成

年2回発行!

12月 情報誌の構成と取材内容を決め、取材先へ依頼。	1~2月 大学等や学生へ取材、記事編集。	3~4月 表紙デザインを決め、記事の校正。 事業者の方へ発行の委託、発行完了! 配布作業。
-------------------------------	-------------------------	---

「八王子いちよう祭り」学生広場の企画・運営

スーパーボールすくいでもちろん遊んでもらいました!

6月 学生広場展示団体・ステージ団体・当日ボランティア募集。	9月 ステージタイムテーブル・展示団体の配置決め。	10月 ステージの音響協力者「日本工学院八王子専門学校」との打ち合わせ。	11月 八王子いちよう祭り本番! 当日は、進行管理等の傍ら委員会も出店。
-----------------------------------	------------------------------	---	---

八王子学生委員会の その他の活動

■「BIG WEST」取材協力

学園都市八王子の魅力発信のために、大学コンソーシアム八王子が発行している新入生向け情報誌「BIGWEST」の取材に協力。



■市民学生連携部会での活動

大学コンソーシアム八王子『学生企画事業補助金』申請学生団体の事業審査、中間報告会での採択団体へのアドバイス、成果報告会での司会・受付などの運営支援。



■市民企画事業補助金評価員としての参画

八王子市協働推進課で実施している『市民企画事業補助金』への申請団体を大学教授・市民代表者・企業関係者との意見交換を通じて評価。



八王子学生委員会発行の情報誌「Hello,Hachigaku!」11号をご覧いただき、誠にありがとうございます。私たち八王子学生委員会は、学生主体で八王子の魅力を向上させるべく活動している団体です。本誌は八王子にある大学等に通う学生の皆さん、そして市民の方々に向けて制作したものです。八王子の魅力を再発見していただくと嬉しいですね。取材にご協力いただきました方々には、深く感謝いたします。貴重なお話をありがとうございました。

八王子学生委員会は今後も学園都市としての特性を活かし、学生と市民の方々と繋いでいく活動を続けていきます。ご協力のほどよろしくお願い致します。

八王子学生委員会

はじめに

Hachioji college



マスコットキャラクター
はっちゃん丸



走査型電子顕微鏡 SEM
電子ビームを照射する電子顕微鏡の一種



SEM 試料を取付けた試料棒
TEM 試料を載せた
3mmφのメッシュ台
(=金属製)

陽電池、がん細胞の光熱療法、それから分子センサーという形で社会に生かされます。SEMやTEMにも入っていますが、その分子センサーというものは基本的に光と関わってさえいれれば使えるものなので、かなり応用の幅は広く、今後の使用に期待されています。金属ナノ粒子はこれまで金を用いることが多く、代替材料で研究されている銀や白金でも高価なものです。オリンピックの時も色々な電子機器を回収したのから集めてメダルを作っていましたけど、そのくらい量が少ない、非常に高いものです。先ほども言ったが人の治療でも人間の体に入れるにはお金がかかりすぎるので安くて多く使えるものでないといけません。

Q 顕微鏡は2年近く使われているとおっしゃっていますが、2年前から触媒の研究を？
高橋 そうですね。僕は2年生の後期から触媒化学の授業を受けていたんですけど、先生の説明が分かりやすく、面白そうだなと思って研究室に通い始めたのがきっかけで、3年生の頃から透過電子顕微鏡を触り始めてもつづいて2年です。本当は3年生の後期から創成課題、研究を始めの一手前、4年生から卒業研究が始まる準備段階みたいなものがあるんですけど、それよりも半年早い3年生の前期から研究室に行っていました。自由に研究室に行き来できたので、他の大学では聞かないうちの特徴ですね。
徳光 研究室は誰が行ってもいいんですか？
高橋 行きたくいに行っていました。だから僕も研究室に行くのと知らない人を見かけたそうです。だから研究室に行くQ その研究室の先生に本取ったって？
高橋 徳光 本当は？
高橋 僕は全然アポが取らずにガチャって。
徳光 開いてればガチャって来る人多いんですよ。
Q その気軽にに行けるっていうのも魅力ですよね、この大学の。

Q 顕微鏡は2年近く使われているとおっしゃっていますが、2年前から触媒の研究を？
高橋 そうですね。僕は2年生の後期から触媒化学の授業を受けていたんですけど、先生の説明が分かりやすく、面白そうだなと思って研究室に通い始めたのがきっかけで、3年生の頃から透過電子顕微鏡を触り始めてもつづいて2年です。本当は3年生の後期から創成課題、研究を始めの一手前、4年生から卒業研究が始まる準備段階みたいなものがあるんですけど、それよりも半年早い3年生の前期から研究室に行っていました。自由に研究室に行き来できたので、他の大学では聞かないうちの特徴ですね。
徳光 研究室は誰が行ってもいいんですか？
高橋 行きたくいに行っていました。だから僕も研究室に行くのと知らない人を見かけたそうです。だから研究室に行くQ その研究室の先生に本取ったって？
高橋 徳光 本当は？
高橋 僕は全然アポが取らずにガチャって。
徳光 開いてればガチャって来る人多いんですよ。
Q その気軽にに行けるっていうのも魅力ですよね、この大学の。

ない物質で窒化チタンを選びました。
宮下 純金の表面を電気化学的に加工する研究をしています。表面加工とは、非常に緻密な構造を形成させることでその技術を利用することを主に研究しています。研究で使っている金のサイズは1cm×1cmの1cmです。金、純金、いわゆる24金と言われるもので、それだけでも相当な値段がするのでこの大きさが限界ですね。
Q その金を用いて、どう加工していくのでしょうか？
宮下 陽極酸化という加工方法がありまして、特定の溶液にその金属を陽極として入れて、そこに電気を流すと、簡単に表面を加工できるという技術です。加工自体はすごい簡単というか、ほっとくだけでいいんです。ただ、水溶液の種類や、流す電流の大きさ(電圧の高さ)、流し方、一気に掛けるのか、それとも徐々に強くしていくのかというさまざまな条件設定は色々決まらなくていいですね。余談ですが、陽極酸化はアルミが一般的で、「アルマイ」という名称で色々なところで使われているんですが、純金の陽極酸化はうちの研究室の教授が見つけた技術なんです。金自体がそもそも自然界で変化しない状態であるので、それを変化させるとなると相当難しいものになります。

Q SEM(セム)とTEM(テム)について
徳光 東京工科大学には日本最大級のTEMという顕微鏡があるというのを聞きました。他の顕微鏡とはどのような違いがあるのでしょうか？
徳光 SEMは、跳ね返ってきた電子を使って物質を観察する走査型電子顕微鏡です。一方、TEMは透過電子顕微鏡なので、試料に当てて透過する電子を活用します。TEMはSEMよりも細かく見え、SEMでは10nm(ナノメートル)ほどの大きさまでしか見えませんが、TEMでは10nmよりも小さいものまで見ることが出来ます。
高橋 TEMは操作がかなり大変です。電圧もSEMだとしても5kVほどかけてますが、TEMだと300kVかけてます。レンズの数が多いので、見えるようにするための軸調整が大変です。大変な分得られる情報が多いのがTEMの特徴ですね。調整に初めは30分ほどかかってましたが、慣れてくると5分ほどで終わります。
Q 今はもう5分くらいで終わりますか？
高橋 そうですね。一応2年くらい使っているんです。この大学で最も高価な測定機器がTEMだと思えます。とても高価なので、置いている大学も少なく、学部生でも触らせてもらえる学校は本当に東京工科大くらいしかないんじゃないかな。

Q SEM(セム)とTEM(テム)について
徳光 東京工科大学には日本最大級のTEMという顕微鏡があるというのを聞きました。他の顕微鏡とはどのような違いがあるのでしょうか？
徳光 SEMは、跳ね返ってきた電子を使って物質を観察する走査型電子顕微鏡です。一方、TEMは透過電子顕微鏡なので、試料に当てて透過する電子を活用します。TEMはSEMよりも細かく見え、SEMでは10nm(ナノメートル)ほどの大きさまでしか見えませんが、TEMでは10nmよりも小さいものまで見ることが出来ます。
高橋 TEMは操作がかなり大変です。電圧もSEMだとしても5kVほどかけてますが、TEMだと300kVかけてます。レンズの数が多いので、見えるようにするための軸調整が大変です。大変な分得られる情報が多いのがTEMの特徴ですね。調整に初めは30分ほどかかってましたが、慣れてくると5分ほどで終わります。
Q 今はもう5分くらいで終わりますか？
高橋 そうですね。一応2年くらい使っているんです。この大学で最も高価な測定機器がTEMだと思えます。とても高価なので、置いている大学も少なく、学部生でも触らせてもらえる学校は本当に東京工科大くらいしかないんじゃないかな。

宮下 でもうちの研究室は、急に来る学生はいないんだよね。
Q 徳光さんと宮下さんが今の研究に興味を持った理由やきっかけをお聞かせいただけますか？
徳光 3年生の後期の創成課題の授業で、助教の藤田先生が自分の研究を説明してくれました。その中で金のナノ粒子について研究しているというのを聞いて、これはとても面白そうじゃないかと思い、自分もこれを研究したくなり参加しました。ただこの大学は基本的にサステナブルを掲げていて、サステナブル工学というくらいですから、これをどうにかサステナブルイティのあるものに変えていかなきゃいけないということで、代替材料に目を向けた、というのが動機ですね。
Q なるほど。宮下さんは？
宮下 まったく自然界で変化のない金を気軽に、自分の目の前で変化させることができるという驚きと、肉眼や虫眼鏡じゃ見られないSEMを使わないと見られないくらいの構造を持っているという部分にすごく惹かれてますね。



東京工科大学片柳研究所の皆さん
宮下孝啓さん(右から3人目) / 徳光力也さん(右から2人目) / 高橋一志さん(右)

n(ナノ)って何？

ナノとは10億分の1の量を表わす言葉です。ナノメートル(nm)とは髪の毛の太さの10万分の1程度の非常に小さなサイズになります。仮に地球の大きさを1mとすると、1nmはパチンコ玉、3nmはピンポン玉、5nmはテニスボール程度の大きさになります。

引用：ナノ粒子とは？日清エンジニアリング株式会社



非常に高価な透過電子顕微鏡 TEM

電子顕微鏡を利用して、極小の世界(ナノ)を舞台に研究をしている東京工科大学の研究室にお邪魔しました。最先端の技術を駆使した研究内容や、化学の面白さに魅了されたきつかけ等をお伺いしました。

東京工科大学 片柳研究所

学生コーナー

今回のテーマ
時代を超えて学びを
深める学生

特徴ある活動をしている学生たちに
フォーカスするコーナーです。
今回は「学び」をテーマに3つの団体に
取材を行いました。好きなもの、大切なものに
真剣に取り組み、キラキラ輝く学生を
ご紹介します。

中央大学
拓殖大学
東京工科大学

片柳研究所
戦後研究愛好会
考古学研究会

Q 徳光さんと宮下さんが今の研究に興味を持った理由やきっかけをお聞かせいただけますか？
徳光 3年生の後期の創成課題の授業で、助教の藤田先生が自分の研究を説明してくれました。その中で金のナノ粒子について研究しているというのを聞いて、これはとても面白そうじゃないかと思い、自分もこれを研究したくなり参加しました。ただこの大学は基本的にサステナブルを掲げていて、サステナブル工学というくらいですから、これをどうにかサステナブルイティのあるものに変えていかなきゃいけないということで、代替材料に目を向けた、というのが動機ですね。
Q なるほど。宮下さんは？
宮下 まったく自然界で変化のない金を気軽に、自分の目の前で変化させることができるという驚きと、肉眼や虫眼鏡じゃ見られないSEMを使わないと見られないくらいの構造を持っているという部分にすごく惹かれてますね。

Q SEM(セム)とTEM(テム)について
徳光 東京工科大学には日本最大級のTEMという顕微鏡があるというのを聞きました。他の顕微鏡とはどのような違いがあるのでしょうか？
徳光 SEMは、跳ね返ってきた電子を使って物質を観察する走査型電子顕微鏡です。一方、TEMは透過電子顕微鏡なので、試料に当てて透過する電子を活用します。TEMはSEMよりも細かく見え、SEMでは10nm(ナノメートル)ほどの大きさまでしか見えませんが、TEMでは10nmよりも小さいものまで見ることが出来ます。
高橋 TEMは操作がかなり大変です。電圧もSEMだとしても5kVほどかけてますが、TEMだと300kVかけてます。レンズの数が多いので、見えるようにするための軸調整が大変です。大変な分得られる情報が多いのがTEMの特徴ですね。調整に初めは30分ほどかかってましたが、慣れてくると5分ほどで終わります。
Q 今はもう5分くらいで終わりますか？
高橋 そうですね。一応2年くらい使っているんです。この大学で最も高価な測定機器がTEMだと思えます。とても高価なので、置いている大学も少なく、学部生でも触らせてもらえる学校は本当に東京工科大くらいしかないんじゃないかな。

徳光 基本的には専門の測定する人がいます。うっかり壊したら洒落にならないですからね。
高橋 販売停止しているのでも、ここが壊れたら使えなくなってしまう貴重な機体ですが、ここでは思っ分触らせてくれるので、とても勉強になります。
Q でも使ったときはやっぱり緊張しませんでしたか？
高橋 最初はとても緊張しました。真空度や電流値など重要な部分をいちいち確認しないと安心できなかったんですけど、慣れると、スムーズに操作できるようになりました。

研究内容
Q みなさんは現在どのような研究をしているのでしょうか？
高橋 触媒を使った研究をしています。企業と共同研究をしているものが多いので、秘密保持のため詳しくは言えませんが、多くの応用が期待される触媒の研究をしています。
徳光 触媒は、石油に頼らずに燃料や化粧品などを合成する反応、地球環境・フットロウ削減・日常生活に貢献する反応など、社会で求められている多くの反応を進めるための鍵になる物質です。TEMを用いて研究で用いる触媒の微細な構造を観察しています。
徳光 窒化チタンの金属ナノ粒子を研究しています。太

中央大学 考古学研究会



考古学についての知識をゼミで身につけ、実際の発掘現場で生かしている「考古学研究会」。ロマンあふれる考古学の世界に興味を持ったきっかけや、活動の楽しさ、今後の目標などをお聞きました。

Q 具体的な活動内容を教えてください。

伊佐治 第二次世界大戦中に戦没された方のご遺骨がまた未収容の方を掘り起こして、ご遺族の方にお返しをするという事を行っている団体です。JYMA(関東団体)で基本的に戦後研究愛好会のメンバーは加盟しています。

Q 第二次世界大戦で戦没された方で2023年で78年約12万柱の行方から分らず、未収容の状態です。海没遺骨(海に沈んでいる遺骨)は収容不可能で、相手国の事情によっては入国もできません(例えは韓国やロシアや中国では遺骨収容の目的で日本人が立ち入ることを拒んでいる。現在収容可能な方は約60万柱くらいですが、またお迎えできない状態です)。

Q 活動に参加しようと思っただけじゃありませんか。

伊佐治 私は大学で運動部に所属して、その先輩が戦後研究愛好会とJYMAに所属していて、この活動を教えてもらいました。私自身も日本史が好きで知識もあるため、日本のために亡くなられた方がまたお帰りになられていないのであれば是非やりたいと思い、参加を決めました。

Q 齊藤さんにとって戦争とは何ですか。

伊佐治 同じ人間なのに、国同士の問題で罪のない人たちが軍人でも民間人でも命を落としてしまっ、人が入ってられなくなる敵しいものであると思います。ただ戦争を単なる悪い歴史としてみるのではなく、学びとして後世に語り継いでいきたいと思います。私は大学を卒業してしましますが、社会人でもJYMAに所属できるので沖縄や海外の派遣に参加し続けたいです。戦没者のご遺骨が戻ってくるまで戦争は終わっていない、戻ってからも本司最終戦だと思えます。

Q ご遺骨に対しては少し怖いという印象がありますが、怖く感じたりはありますか。

伊佐治 派遣に行くご遺骨を見る人が多いですが、70年以上土やガマの中に眠っていたのに、きれいな状態で残っていたことに感謝や、こんなに待たせてしまっって申し訳ない気持ちがあります。

Q 1回の派遣でどれくらいのご遺骨に出会えるのですか?

伊佐治 沖縄だと毎回1柱出るか出ないかです。指先の骨、足先の骨などにしか出会えないことも多いですね。ただ、硫黄島などでは全身きれいだに出ることがあります。よく行く先輩に聞いた話ですが、きれいな状態のご遺骨の頭骨にちょうやが寄り添ったことがあり、もししたら亡くなられた御霊ではないかという話を聞きました。最近ではご遺骨が風化してきて、きれいな状態で発見されないことが多いです。そのため、急いでやらないといけないです。

Q 基本的にはどんな活動をしているのですか?

伊佐治 年度によって活動が異なるのですが、主にゼミ活動という形で活動のメンバー同士で、考古学に関連した自分の興味のあるテーマを各自で調べて、発表しています。

Q お二人はどのようなテーマで研究したのですか?

伊佐治 卒業論文のテーマに関連させて、縄文時代中期のヒスイという原石のようなものにテーマとしてしました。これは新潟の糸魚川の方でとれるものですが、東北でも出土した事例があるので、その地域同士で交流があったのではないかと研究をしました。

佐藤 縄文時代の農耕をテーマにしました。自分たちの世代では教科書を見ると、縄文時代は狩猟採集の時代、弥生時代は農耕の時代と分けられていて、その一方で、実際に調べてみると縄文時代でもタヌキやアズキなどのマメの簡単な栽培をしているというところがわかってきていて、野生の植物を集落の近くに持ってきて育てたり、収穫できるマメが縄文時代の草創期から後期にかけて大きくなってたりという事例を踏まえて論文や報告書を読んでみて、中期後期などにおける大きさを比較する研究を行いました。

Q 活動の中で印象に残っていることはありますか?

伊佐治 発掘現場へ参加ですね。いろいろな発掘の手順が成り立っているのを肌で感じることができて良かったです。

佐藤 伊佐治さんと同感です。考古学は物を通して歴史を考える学問なので、直接ではないですが、文字を読むのは当時の様子がわかる学問ではなく、出てくるのは土器の破片、ヒスイなどの宝石のようなものの遺構などから、一番ありそうな可能性を探していく過程が面白くもあり、難しくもあることを現場で肌で感じられたことが印象に残っています。

Q お二人が考古学研究会に入られた理由を教えてください。

伊佐治 今の顧問の先生を知る機会があつて、自分以前から興味を持っていた縄文時代について研究していることを知って、縄文時代の発掘ができたということが入りました。高校の時から博物館に行っ

Q 派遣に行く際準備するものはありますか。

伊佐治 主に物品関係と勉強会があります。「物品関係」ではつなぎや登山靴、ヘルメットに付するライト、作業用手袋など遺骨収容に必要なものを持参します。「勉強会」では2つの勉強会をしています。ひとつは「骨格勉強会」です。遺骨の部位の判別や、獣骨が出てくることもあるので獣骨との違いを勉強します。また、左右で骨の形が異なるため、左右判別というのにも勉強しています。もうひとつは「戦史勉強会」です。派遣地ではどのような戦いがあったのか、戦争の歴史を知った上で行かないと戦没者に失礼になってしまうため派遣前にみんなで必ず行います。

Q 今度の沖縄派遣について教えてください。

伊佐治 9月10日自主派遣で行きます。普段はないので、I.V.U.S.Aの方と一緒に進みます。I.V.U.S.Aの方は全日ではないですが、大所帯になるので私たちがもしもかならず楽しみな派遣ですね。

※I.V.U.S.A:1993年に設立された学生中心のNPO(ボランティア団体)

Q 費用はどうしていますか?

伊佐治 飛行機代、宿泊代、食費を合計3万円で行けるので、本が安いです。海外だと週間くらい行くのですが、飛行機代、宿泊代、食費込みで多くて5万円くらいです。ね。本当に皆さんの支援者あって、そういった方々の温かいこころで成り立っています。そういった応援があることに加えて国や自治体からも補助金もたくさんあるので、そういった支えで信じられない値段で行けるようになってきました。

Q 沖縄に行く気持ちや思いを教えてください。

伊佐治 JYMAとしても久しぶりに大きい規模で行くので、ちょっと緊張はします。ただこんなに大人数で行くので絶対に遺骨にお会いしたいなと思います。

「アンソニー」杉本佑太・和田雄平・千葉雄逸

Q 夢を持ったきっかけはなんですか?

伊佐治 大学に入った時は、歴史関係の仕事がしたいと考えていたが、考古学は全く考えていなかったんです。自分の1年生の担任が顧問の先生で、授業を受けるうちに考古学に興味を持つようになり、本を読んでみてハマったという感じです。大学はいろいろな学問の知識を得られるので、新しい発見に触れられるのが楽しいですね。

Q 発掘の中で気を付けていることはありますか?

伊佐治 移植(移動)というスロップのような道具で掘るときに、傷つけてしまわないように気を付けることを一番気を付けています。

佐藤 私は将来、埋蔵文化財や考古学に携わる仕事をしていきたいので、考古学研究会は実際に発掘の手順を見られる環境があることに惹かれ、入部しました。

Q 夢を持ったきっかけはなんですか?

伊佐治 大学に入った時は、歴史関係の仕事がしたいと考えていたが、考古学は全く考えていなかったんです。自分の1年生の担任が顧問の先生で、授業を受けるうちに考古学に興味を持つようになり、本を読んでみてハマったという感じです。大学はいろいろな学問の知識を得られるので、新しい発見に触れられるのが楽しいですね。

Q 発掘の中で気を付けていることはありますか?

伊佐治 移植(移動)というスロップのような道具で掘るときに、傷つけてしまわないように気を付けることを一番気を付けています。

佐藤 私は将来、埋蔵文化財や考古学に携わる仕事をしていきたいので、考古学研究会は実際に発掘の手順を見られる環境があることに惹かれ、入部しました。



加曾利E3式

伊佐治康生さん

佐藤駿輝さん

色々な資料を見せていただきました!



実際に八王子地域で見つかった縄文時代の土器に触らせていただきました。ちょっとひんやりして触っていて気持ちよかったです。実物を観察すると昔の人が土器を何に使っていたのか考え、昔の生活を知ることができ、ワクワクして楽しかったです。

どうして尖った形の土器を作ったのかとか、小さいものは作るのが難しそうなのにわざわざ何に使っていたのかなど考えていました。

拓殖大学 戦後研究愛好会

「戦没者の遺骨が戻ってくるまで戦争は終わっていない」戦争と向き合い遺骨収容活動が続ける「戦後研究愛好会」の齊藤詩織さんにお話を聞きました。遺骨収容の難しさや、戦争を後世に語り継ぐ大切さをお伺いしました。

Q 具体的な活動内容を教えてください。

齊藤 第二次世界大戦中に戦没された方のご遺骨がまた未収容の方を掘り起こして、ご遺族の方にお返しをするという事を行っている団体です。JYMA(関東団体)で基本的に戦後研究愛好会のメンバーは加盟しています。

Q 第二次世界大戦で戦没された方で2023年で78年約12万柱の行方から分らず、未収容の状態です。海没遺骨(海に沈んでいる遺骨)は収容不可能で、相手国の事情によっては入国もできません(例えは韓国やロシアや中国では遺骨収容の目的で日本人が立ち入ることを拒んでいる。現在収容可能な方は約60万柱くらいですが、またお迎えできない状態です)。

Q 活動に参加しようと思っただけじゃありませんか。

齊藤 私は大学で運動部に所属して、その先輩が戦後研究愛好会とJYMAに所属していて、この活動を教えてもらいました。私自身も日本史が好きで知識もあるため、日本のために亡くなられた方がまたお帰りになられていないのであれば是非やりたいと思い、参加を決めました。

Q 齊藤さんにとって戦争とは何ですか。

齊藤 同じ人間なのに、国同士の問題で罪のない人たちが軍人でも民間人でも命を落としてしまっ、人が入ってられなくなる敵しいものであると思います。ただ戦争を単なる悪い歴史としてみるのではなく、学びとして後世に語り継いでいきたいと思います。私は大学を卒業してしましますが、社会人でもJYMAに所属できるので沖縄や海外の派遣に参加し続けたいです。戦没者のご遺骨が戻ってくるまで戦争は終わっていない、戻ってからも本司最終戦だと思えます。

Q ご遺骨に対しては少し怖いという印象がありますが、怖く感じたりはありますか。

齊藤 派遣に行くご遺骨を見る人が多いですが、70年以上土やガマの中に眠っていたのに、きれいな状態で残っていたことに感謝や、こんなに待たせてしまっって申し訳ない気持ちがあります。

Q 1回の派遣でどれくらいのご遺骨に出会えるのですか?

齊藤 沖縄だと毎回1柱出るか出ないかです。指先の骨、足先の骨などにしか出会えないことも多いですね。ただ、硫黄島などでは全身きれいだに出ることがあります。よく行く先輩に聞いた話ですが、きれいな状態のご遺骨の頭骨にちょうやが寄り添ったことがあり、もししたら亡くなられた御霊ではないかという話を聞きました。最近ではご遺骨が風化してきて、きれいな状態で発見されないことが多いです。そのため、急いでやらないといけないです。

Q 基本的にはどんな活動をしているのですか?

齊藤 年度によって活動が異なるのですが、主にゼミ活動という形で活動のメンバー同士で、考古学に関連した自分の興味のあるテーマを各自で調べて、発表しています。

Q お二人はどのようなテーマで研究したのですか?

齊藤 卒業論文のテーマに関連させて、縄文時代中期のヒスイという原石のようなものにテーマとしてしました。これは新潟の糸魚川の方でとれるものですが、東北でも出土した事例があるので、その地域同士で交流があったのではないかと研究をしました。

伊佐治 縄文時代の農耕をテーマにしました。自分たちの世代では教科書を見ると、縄文時代は狩猟採集の時代、弥生時代は農耕の時代と分けられていて、その一方で、実際に調べてみると縄文時代でもタヌキやアズキなどのマメの簡単な栽培をしているというところがわかってきていて、野生の植物を集落の近くに持ってきて育てたり、収穫できるマメが縄文時代の草創期から後期にかけて大きくなってたりという事例を踏まえて論文や報告書を読んでみて、中期後期などにおける大きさを比較する研究を行いました。

Q 活動の中で印象に残っていることはありますか?

齊藤 発掘現場へ参加ですね。いろいろな発掘の手順が成り立っているのを肌で感じることができて良かったです。

伊佐治 伊佐治さんと同感です。考古学は物を通して歴史を考える学問なので、直接ではないですが、文字を読むのは当時の様子がわかる学問ではなく、出てくるのは土器の破片、ヒスイなどの宝石のようなものの遺構などから、一番ありそうな可能性を探していく過程が面白くもあり、難しくもあることを現場で肌で感じられたことが印象に残っています。

Q お二人が考古学研究会に入られた理由を教えてください。

齊藤 今の顧問の先生を知る機会があつて、自分以前から興味を持っていた縄文時代について研究していることを知って、縄文時代の発掘ができたということが入りました。高校の時から博物館に行っ

「今何を語らん」という
特定非営利活動法人
JYMA日本青年遺骨収容集団派遣
報告書も見せていただきました。
毎年最終の日に合わせて執筆しているそうです。主に派遣の内容や活動を支援してくださっている方の紹介などもあります。

骨格勉強会

た、左右で骨の形が異なるため、左右判別というのにも勉強しています。もうひとつは「戦史勉強会」です。派遣地ではどのような戦いがあったのか、戦争の歴史を知った上で行かないと戦没者に失礼になってしまうため派遣前にみんなで必ず行います。

Q 費用はどうしていますか?

齊藤 飛行機代、宿泊代、食費を合計3万円で行けるので、本が安いです。海外だと週間くらい行くのですが、飛行機代、宿泊代、食費込みで多くて5万円くらいです。ね。本当に皆さんの支援者あって、そういった方々の温かいこころで成り立っています。そういった応援があることに加えて国や自治体からも補助金もたくさんあるので、そういった支えで信じられない値段で行けるようになってきました。

Q 沖縄に行く気持ちや思いを教えてください。

齊藤 JYMAとしても久しぶりに大きい規模で行くので、ちょっと緊張はします。ただこんなに大人数で行くので絶対に遺骨にお会いしたいなと思います。

「アンソニー」杉本佑太・和田雄平・千葉雄逸

特定非営利活動法人 JYMA日本青年遺骨収容集団

先の大戦で亡くなられ、今なお南海の島や海外で眠る多くの戦没者の方々の遺骨を祖国へお帰しさせていただく「戦没者遺骨収容事業」や戦没者の慰霊追悼を行う「慰霊顕彰事業」の活動をしている。

●JYMAに入会する条件
ご遺骨をお迎えしたい強い信念と気持ちがある方に来てほしい。遺族の方が高齢化して、今後20年くらいで戦争を経験した方がいなくなってしまうため、ご遺骨収容が若い世代に広がってほしい。若い世代に遺骨収容の大切さ、平和の大切さをつないでいきたい。JYMAには院生も含め50名程、関東関西九州と日本中の学生が参加していて拓殖大学では5名が参加している。全国規模で活動しており、TwitterやInstagramなどSNSでも情報を発信している。

●派遣について
①政府主催派遣(基本14日間)
厚生労働省が管轄・企画して、海外を中心に派遣(マリアナやパラオやインドなど)。国内だと唯一「硫黄島」へ民間人が入るのを許可される(原則自衛隊、建設会社のみ)。地域によって異なるが派遣回数は年に30回くらいで、1週間程度活動する。同時進行で3月にマリアナ、インド、パラオ、バングラデシュへの派遣も行われる。
②自主派遣(基本10日間)
沖縄のみ。現地の方とのやり取りや宿泊先の手配など全て自分達で準備する。2月(春休み)や6月、11月に行う。



齊藤詩織さん

遺骨引き渡し式

JYMAメンバー

作業現場

ロシアでの遺骨収容

集え! 八王子の 甘党達!

八王子学生委員会の
甘党メンバーが
おすすめのスイーツを
ご紹介します!!



磯沼ミルクファームの牛乳で作った
濃厚なソフトクリーム

地元農家のおすそわけ
酪農、農業、カフェのコラボ施設。

東京ファーム
ビレッジ

TOKYO FARM VILLAGE

TOKYO FARM VILLAGEは「磯沼ミルクファーム」「中西ファーム」「パーゼル洋菓子店」の3つの八王子の事業者が運営する施設であり、2022年10月8日にオープンしたばかりです。コンセプトは「地元農家のおすそわけ」。地元の八王子を大切にしていることが伝わってきます。施設内のミルクスタンドは牧場でとれた牛乳から作った乳製品やソフトクリームを販売しています。中西ファームは採れたての野菜を販売しています。FARM BASELでは磯沼牧場や中西ファームから提供された食材を用いたフードなどを販売しています。このような、酪農、農業、カフェの3つが交わり、協力し合うという今までになかった発想から生まれた新しい施設がTOKYO FARM VILLAGEです。新鮮な野菜や乳製品を調理して提供する形は、お互いを信頼し、協力しているからできるTOKYO FARM VILLAGEの強みです。また、ロスの野菜も提供しているので無駄がなく、地球にも優しいです。他にも、牧場で出る家畜の排泄物を農業での肥料として利用するという取り組みも行っていきます。

店内はすこおしゃれな内装になっていて、インスタ映えるような感じでした。ただ、落ち着いた雰囲気もあるので若い世代だけではなく、老若男女が楽しめる場所です。また、牧場の敷地内のため、牛や羊などを近くで見ることができると子供連れの方たちも盛り上がること間違いなしです! 私たちはサラダやハンバーガー、キッシュ、ソフトクリームなどをいただきました。サラダは中西ファームさんの採れたての野菜を使っているのでシャキシャキしていてとても美味しかったです! また、時期によって採れる野菜も変わるので、その時期の旬の野菜を食べることができていいなと思いました。ソフトクリームはお店の南側に広がる広場でいただきました。牛乳の濃厚な味がして美味しかったです。さらにここでは乳製品や野菜、お菓子などお持ち帰りできるものも多々あるので、地元のお土産探しにも最適です。このように、いろいろな楽しみ方ができて、すこいいところだったのでぜひ皆さんも足を運んでみてください。



TOKYO FARM VILLAGE
(東京ファームビレッジ)

- 東京都八王子市小比企町1673-1
- TEL.042-683-3619
- レストランのご予約は TEL.042-683-0361
- 営業時間 / 10:00~18:00
- FARM BASELのみ土日祝は9:00~18:00(L.O.17:00)



新鮮な牛乳で作った
乳製品も豊富



採れたて野菜をたっぷり使ったサラダ



野菜やお肉など、ファームの恵みを生かした
絶品ハンバーガーはボリュームも満点

店内全部インスタ映え!
可愛くて美味しいおしゃれカフェ。

パフェとかき氷 CAFENOOON 八王子駅前店



昭和レトロの
プリンアラモード

プリン、フルーツ、アイスが集結した最強のビジュアルです! 味はもちろん見た目に負けていません。一品で様々な甘さを楽しめます。特にプリンは程よい弾力があり、ほろ苦いカラメルがアクセントになっています。

昨年4月にオープンした「CAFENOOON」にお邪魔しました。おしゃれなインテリアと可愛いスイーツでまさに「インスタ映え」のカフェです。

- Q.カフェを始めたきっかけはなんですか?**
A.コロナ禍でカフェ需要が高まり、コーヒーだけでなくパスタやスイーツを楽しんでいただけるお店を作りたいと思ったのがきっかけです。
- Q.なぜ八王子に出店したのですか?**
A.若い世代をターゲットにしたいと考え、八王子は学生や子供連れの方が多いためピッタリだと思ったからです。
- Q.おすすめのメニューはなんですか?**
A.月替わりのパフェです。季節にあったものを毎月考えています。
- Q.メニューはどのようにして考案されていますか?**
A.SNSで流行りをリサーチして考えています。あとはその時の季節感を大事にしています。
- Q.おすすめの春のメニューを教えてください!**
A.実は春のメニューはこれから考えるんですよね(笑)。春といえば桜なので、ピンク系のやろうかな。とだけ考えています。
- Q.どんな時にやりがいを感じますか?**
A.お客様が写真を撮って楽しんでいる時です。

パフェとかき氷
CAFENOOON 八王子駅前店
(カフェーン)

- 東京都八王子市東町12-8 長澤ビル2F
- TEL.050-5890-7492
- 営業時間 11:30~23:00(L.O.22:30) ランチタイムは~15:00
- 定休日無し(年末年始を除く)

緑のくまそうだ

クリーミーなバニラアイスは、爽やかな炭酸と相性抜群です。でも、くまが可愛くて食べるのがもったいない! ケミカルな味のメロンソーダはどこか懐かしさを感じました。



ファーストキスはイチゴ味

大きな器に入ったパフェはボリューム満点! イチゴや生クリーム、バニラアイス、プリンなど、食べ進めるごとに味や食感が変化するので、最後まで美味しく頂けます。イチゴの甘酸っぱさとクリームの甘さのバランスが絶妙な、絶品スイーツです!

カフェ、ギャラリー、寺子屋。
人と人、場をつなぐ力。

町屋カフェ 金多屋

かねたや

- Q.お店の歴史について教えてください**
A.この建物は元々明治時代からある酒屋さんでした。歴史・風情のあるこの建物を再利用したいと考え、設計事務所を営む私たちが、家主さんに「建物をお借りしたい」とお願いしたのが始まりです。カフェは2017年8月にオープンしました。酒屋さんの屋号「金多屋」とともに「建物の歴史」もお借りしています。カフェの改修時には内装の一部に土壁や古い板目がむき出しの天井など、その名残を残し、良いアクセントになっています。
- Q.客層はどのような方が多いですか?**
A.ターゲットは元々40代以上の女性でしたが、かき氷が食べられるお店として認知されたおかげで、夏は特に幅広い客層の方々が来てくださいます。
- Q.メニューに対するこだわりはどのようなものをお持ちですか?**
A.無添加・無着色・地産地消を心がけています。ドレッシングやマヨネーズもすべて手作りしています。「素材の味」を届けているサラダランチはとてヘルシーで、体を鍛えたり、健康に配慮する方々に好評です。家族を思うように、お客様にとっても「優しい外食」になるよう心掛け、誰もが健康に、安心して食べられることを第一にメニューを提供しています。
- Q.寺子屋ではどのようなことを行っていますか?**
A.コロナの影響でほとんど休止中ですが、現在、日本の音を学ぶ「津軽三味線教室」のみ継続しています。
- Q.金多屋さんが持つ強みは何ですか?**
A.「場」の持つ力を活かせることです。この場所で人の繋がり・出会いの場としてたくさんの方の学びを得てきました。スタッフもお客様とのコミュニケーションを積極的に取り、自分たちの在り方をいつも考えるようにしています。金多屋で働くスタッフは、ほとんどが家族を支えるお母さんたちです。子育てや介護などで仕事を辞めると職場に戻りづらくなりますが、お互いに少しずつ支え合い助け合って働くことのできる「協働の場」づくりを実践しています。そういった形でも人と人の繋がりを大事にしています。

アイス抹茶オレ

抹茶とアイスの相性がよく、とてもおいしいオレでした!



花りんごのタルト

甘く味付けされたりんご、サクサクのタルトの相性抜群!! 見た目も可愛い♡ (期間限定メニュー)



金多屋プリン

通常のプリンよりもカラメルの味が強くて美味しかったです!



町屋カフェ
金多屋 (かねたや)

- 東京都八王子市横山町1-1-1
- TEL.042-649-3300
- 営業時間 CAFEタイム 10:00~17:00(L.O.16:30) B A L タイム 18:00~23:00(L.O.22:30)
- 定休日/ホームページの「news お知らせ」をご覧ください

